

平成29年11月9日

上場会社名 株式会社アルファ

上場取引所 東

コード番号 3434 URL <http://www.kk-alpha.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川名 祥之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 斉藤 雄一

TEL 045-787-8401

四半期報告書提出予定日 平成29年11月9日

配当支払開始予定日

平成29年12月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無 (機関投資家・アナリスト向け個別ミーティング有)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	29,073	26.6	1,613	33.0	1,718	613.1	1,189	
29年3月期第2四半期	22,972	7.1	1,213	51.1	241	60.7	1,116	

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 1,626百万円 (%) 29年3月期第2四半期 4,369百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	124.47	
29年3月期第2四半期	116.86	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	53,329	27,259	49.8	2,777.48
29年3月期	54,497	25,865	46.0	2,624.97

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 26,531百万円 29年3月期 25,075百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		15.00		15.00	30.00
30年3月期		15.00			
30年3月期(予想)				15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	57,000	11.6	3,200	8.4	2,500	21.7	1,500	377.8	157.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期2Q	10,200,000 株	29年3月期	10,200,000 株
----------	--------------	--------	--------------

期末自己株式数

30年3月期2Q	647,477 株	29年3月期	647,477 株
----------	-----------	--------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期2Q	9,552,523 株	29年3月期2Q	9,552,523 株
----------	-------------	----------	-------------

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高はASSA ABLOY ABから事業譲受した欧州事業を連結子会社化し、連結範囲に含めたこと等により290億73百万円と前年同四半期に比べ、61億1百万円（26.6%）の増収となりました。利益につきましては、営業利益は16億13百万円と前年同四半期に比べ、4億円（33.0%）の増益となりました。経常利益は17億18百万円と前年同四半期に比べ、14億77百万円（613.2%）の増益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、11億89百万円と前年同四半期に比べ、23億5百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失11億16百万円）の増益となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

なお、前連結会計年度において、第2四半期連結会計期間より、ASSA ABLOY ABからの事業譲受のために株式取得したAlpha Vehicle Security Solutions Czech s. r. o.、ALPHA INDUSTRY PUEBLA, S. A. DE C.V.及びALPHA (SUZHOU) VEHICLE SECURITY SOLUTIONS CO., LTD.を連結子会社として連結範囲に含めました。これにより、報告セグメントのうち自動車部品事業について従来の「日本」、「北米」及び「アジア」の3区分から、「日本」、「北米」、「アジア」及び「欧州」の4区分に変更しております。そのため「欧州」については前期比較を行っておりません。

① 自動車部品事業（日本）

自動車部品事業（日本）は、主要得意先の生産台数・販売台数共に好調だったため、売上高は60億91百万円と前年同四半期に比べ、5億61百万円（10.1%）の増収、営業損失は92百万円（前年同四半期は営業損失5億28百万円）となりました。

② 自動車部品事業（北米）

自動車部品事業（北米）は、売上高は72億円と前年同四半期に比べ、8億8百万円（12.7%）の増収、営業利益は6億55百万円と前年同四半期に比べ、1億51百万円（30.0%）の増益となりました。

③ 自動車部品事業（アジア）

自動車部品事業（アジア）におきましては、売上高は95億41百万円と前年同四半期に比べ、3億85百万円（4.2%）の増収、営業利益は4億89百万円と前年同四半期に比べ、2億54百万円（△34.2%）の減益となりました。

④ 自動車部品事業（欧州）

自動車部品事業（欧州）におきましては、売上高は42億83百万円、営業利益は1百万円となりました。

⑤ セキュリティ機器事業（日本）

セキュリティ機器事業（日本）におきましては、賃貸住宅向け中心に電気錠の販売が順調に推移し、また貴重品ロッカーの販売が好調だったこと等により、売上高は40億53百万円と前年同四半期に比べ、2億19百万円（5.7%）の増収、営業利益は4億24百万円と前年同四半期に比べ、35百万円（9.2%）の増益となりました。

⑥ セキュリティ機器事業（海外）

セキュリティ機器事業（海外）におきましては、売上高は18億74百万円と前年同四半期に比べ、4億35百万円（30.2%）の増収、営業利益は1億36百万円と前年同四半期に比べ、84百万円（161.6%）の増益となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は533億29百万円となり、前連結会計年度末に比べ、11億68百万円の減少となりました。また、有利子負債は前連結会計年度末に比べ、15億28百万円減少し、127億19百万円となりました。

流動資産は、受取手形及び売掛金が7億87百万円減少したことや、原材料及び貯蔵品が7億33百万円減少したこと等により、17億45百万円減少し、280億27百万円となりました。

固定資産は、投資有価証券が4億28百万円増加したことや、有形固定資産が44百万円増加したこと等により、563百万円増加し、252億80百万円となりました。

流動負債は、支払手形及び買掛金が10億円減少したことや、短期借入金が17億3百万円減少したこと等により、27億31百万円減少し、154億36百万円となりました。

固定負債は、長期借入金が8億34百万円減少しましたが、社債が9億10百万円増加したこと等により、1億69百万円増加し、106億32百万円となりました。

純資産は、利益剰余金が10億45百万円増加したことや、その他有価証券評価差額金が2億89百万円増加したこと等により、13億93百万円増加し、272億59百万円となりました。以上により、自己資本比率は前連結会計年度末の46.0%から3.8ポイント増加し、49.8%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動によるキャッシュ・フローが21億17百万円の収入、投資活動によるキャッシュ・フローが2億39百万円の支出、財務活動によるキャッシュ・フローが19億15百万円の支出となりました。

以上の結果、換算差額を含めた当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前第2四半期連結会計期間末に比べ20百万円減少し、76億25百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

仕入債務の増減額が14億35百万円減少し、米国反トラスト法関連費用が9億29百万円減少しましたが、税金等調整前四半期純利益が24億40百万円増加したこと等により、当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、前第2四半期連結累計期間に比べ、3億29百万円収入が増加し、21億17百万円の収入となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出が14億58百万円減少したことや、債権譲受による支出が4億円減少したこと等により、当第2四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、前第2四半期連結累計期間に比べ、23億57百万円支出が減少し、2億39百万円の支出となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

短期借入金による増減額が27億50百万円減少したことや、長期借入れによる収入が20億68百万円減少したこと等により、当第2四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、前第2四半期連結累計期間に比べ、35億29百万円収入が減少し、19億15百万円の支出となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の連結業績予想につきましては、平成29年5月11日に公表いたしました連結業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,774	8,229
受取手形及び売掛金	11,796	11,009
商品及び製品	1,415	1,636
仕掛品	852	918
原材料及び貯蔵品	4,820	4,086
その他	2,114	2,148
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	29,772	28,027
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,994	4,936
機械装置及び運搬具（純額）	4,784	4,837
工具、器具及び備品（純額）	2,199	2,106
土地	1,572	1,586
その他（純額）	2,620	2,749
有形固定資産合計	16,171	16,215
無形固定資産		
のれん	1,116	1,055
その他	827	781
無形固定資産合計	1,944	1,836
投資その他の資産		
投資有価証券	5,024	5,453
その他	1,575	1,773
投資その他の資産合計	6,600	7,227
固定資産合計	24,716	25,280
繰延資産	8	21
資産合計	54,497	53,329
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,715	6,715
短期借入金	5,376	3,672
未払法人税等	331	396
賞与引当金	565	555
製品保証引当金	84	68
その他	4,093	4,026
流動負債合計	18,168	15,436
固定負債		
社債	440	1,350
長期借入金	6,035	5,200
退職給付に係る負債	58	59
資産除去債務	42	42
その他	3,887	3,979
固定負債合計	10,463	10,632
負債合計	28,631	26,069

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,760	2,760
資本剰余金	2,952	2,952
利益剰余金	16,024	17,070
自己株式	△578	△578
株主資本合計	21,158	22,204
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,874	3,163
為替換算調整勘定	1,042	1,164
その他の包括利益累計額合計	3,916	4,327
非支配株主持分	790	727
純資産合計	25,865	27,259
負債純資産合計	54,497	53,329

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	22,972	29,073
売上原価	18,741	23,530
売上総利益	4,230	5,543
販売費及び一般管理費	3,017	3,929
営業利益	1,213	1,613
営業外収益		
受取利息	58	30
受取配当金	64	57
不動産賃貸料	21	10
為替差益	—	68
その他	60	86
営業外収益合計	204	254
営業外費用		
支払利息	91	97
為替差損	1,057	—
支払報酬	—	29
その他	28	21
営業外費用合計	1,177	149
経常利益	241	1,718
特別利益		
固定資産売却益	1	0
特別利益合計	1	0
特別損失		
固定資産売却損	2	0
固定資産除却損	27	5
投資有価証券評価損	10	—
米国反トラスト法関連損失	929	—
その他	—	0
特別損失合計	969	5
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△726	1,714
法人税、住民税及び事業税	469	578
法人税等調整額	△123	△92
法人税等合計	345	485
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,072	1,228
非支配株主に帰属する四半期純利益	43	39
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,116	1,189

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,072	1,228
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△345	289
為替換算調整勘定	△2,951	108
その他の包括利益合計	△3,296	397
四半期包括利益	△4,369	1,626
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△4,284	1,600
非支配株主に係る四半期包括利益	△84	26

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△726	1,714
減価償却費	1,052	1,081
米国反トラスト法関連損失	929	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1	—
受取利息及び受取配当金	△122	△88
支払利息	91	97
固定資産売却益	△1	△0
固定資産除売却損	29	5
事業構造改善引当金の増減額(△は減少)	△56	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	116	△11
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△0	△15
売上債権の増減額(△は増加)	△689	739
たな卸資産の増減額(△は増加)	271	421
仕入債務の増減額(△は減少)	517	△917
長期未払金の増減額(△は減少)	△8	△20
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	5	0
その他	766	△306
小計	2,170	2,699
利息及び配当金の受取額	119	88
利息の支払額	△74	△100
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△427	△569
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,787	2,117
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△17	△582
定期預金の払戻による収入	17	1,067
有形固定資産の取得による支出	△957	△865
有形固定資産の売却による収入	143	109
無形固定資産の取得による支出	△32	△42
投資有価証券の取得による支出	△10	△9
有価証券及び投資有価証券の売却による収入	—	67
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△1,458	—
債権譲受による支出	△400	—
その他	119	17
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,596	△239
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	1,356	△1,394
長期借入れによる収入	2,818	750
長期借入金の返済による支出	△2,025	△1,862
社債の発行による収入	—	1,135
社債の償還による支出	△60	△70
配当金の支払額	△143	△143
非支配株主への配当金の支払額	△96	△89
その他	△235	△241
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,613	△1,915
現金及び現金同等物に係る換算差額	△557	△2
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	246	△39
現金及び現金同等物の期首残高	7,174	7,665
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	225	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,646	7,625

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自平成28年4月1日 至平成28年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント							調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自動車 部品事業 (日本)	自動車 部品事業 (北米)	自動車 部品事業 (アジア)	自動車 部品事業 (欧州)	セキュリテ ィ機器事業 (日本)	セキュリテ ィ機器事業 (海外)	計		
売上高									
外部顧客への売上高	4,207	6,257	8,485	—	3,806	214	22,972	—	22,972
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,322	134	670	—	26	1,224	3,378	△3,378	—
計	5,530	6,391	9,156	—	3,833	1,439	26,350	△3,378	22,972
セグメント利益又は損失(△)	△528	504	744	—	389	52	1,161	52	1,213

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額52百万円は、セグメント間取引消去52百万円であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間（自平成29年4月1日 至平成29年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント							調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自動車 部品事業 (日本)	自動車 部品事業 (北米)	自動車 部品事業 (アジア)	自動車 部品事業 (欧州)	セキュリテ ィ機器事業 (日本)	セキュリテ ィ機器事業 (海外)	計		
売上高									
外部顧客への売上高	4,622	7,032	8,820	4,251	4,030	316	29,073	—	29,073
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,469	168	720	31	23	1,558	3,971	△3,971	—
計	6,091	7,200	9,541	4,283	4,053	1,874	33,044	△3,971	29,073
セグメント利益又は損失(△)	△92	655	489	1	424	136	1,615	△1	1,613

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1百万円は、セグメント間取引消去△1百万円であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（のれんの金額の重要な変動）

前第2四半期連結会計期間より、ASSA ABLOY ABからの事業譲受のために株式取得したAlpha Vehicle Security Solutions Czech s. r. o.、ALPHA INDUSTRY PUEBLA, S. A. DE C.V.及びALPHA (SUZHOU) VEHICLE SECURITY SOLUTIONS CO., LTD.を連結子会社として連結の範囲に含めております。これにより、暫定的に算定されたのれん613百万円を計上していましたが、取得原価の確定及び取得原価の配分が完了したことから、「自動車部品事業（欧州）」セグメントにおいて、444百万円に変動しております。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

（報告セグメントの追加）

前第2四半期連結会計期間より、ASSA ABLOY ABからの事業譲受のために株式取得したAlpha Vehicle Security Solutions Czech s. r. o.を連結子会社として連結の範囲に含めたことに伴い、報告セグメント「自動車部品事業（欧州）」を新たに追加しております。